

## 中期経営計画策定の背景及び概要

2016年2月に策定した2017年3月期を初年度とする3ヵ年の中期経営計画では、「伊勢志摩サミット開催による地域の知名度向上」や「インバウンドの増加」、「リニア中央新幹線建設に伴う名古屋地区の活況」、「新名神高速道路の開通」等をビジネスチャンスと捉え、グループの持続的な成長、発展を実現するための3つの基本方針と2019年3月期の数値計画・経営指標等を定めました。

## 3つの基本方針

変化の激しい経営環境に適切に順応し、持続的な成長・発展を実現する

### 1 安全・安心・安定・快適なサービスの提供

- 当社グループの信用力と知名度の源泉

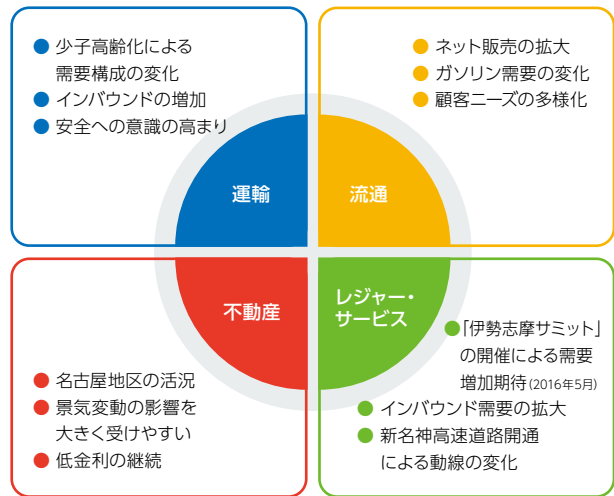
### 2 成長分野への戦略的投資

- 不動産セグメント：賃貸事業の強化、環境エネルギー事業の推進
- 流通セグメント：店舗開発の強化、新たな商材の展開
- レジャー・サービス：「三交イン」の店舗網の拡充セグメント

### 3 経営の安定性確保

- 各事業の高収益化(営業利益率の改善)
- グループ内資金の有効活用

## セグメント別の事業環境(中期経営計画策定時)



## 中期経営計画の進捗状況

### (業績)

中期経営計画の初年度である2017年3月期には、純利益、ROE、D/Eレシオで2019年3月期(計画最終年度)の数値目標を達成することができました。

2018年3月期については、メガソーラー事業、ビジネスホテル事業の拡大に伴う「事業構造の変革」が一層進んでいます。この結果、営業利益については、2006年のホールディングス体制移行後の最高益を更新する見込みです。

また、経常利益については2017年3月期から2期連続、純利益については2013年3月期から6期連続の最高益を達成する見込みとなりました。

経営指標については、自己資本比率、ROE、ROA、D/Eレシオについて達成する見込みです。

### (投資)

中期経営計画では総額330億円の投資を計画し、計画初年度である2017年3月期は114億円の投資を行いました。主な内容は、バス車両61両の購入、志摩市磯部穴川メガソーラー発電所の建設、鳥羽シーサイドホテルのリニューアル、三交イン伊勢市駅前の建設等です。

2018年3月期は、志摩市阿児立神メガソーラー発電所の建設や三交イン名古屋新幹線口 ANNEX建物リブランド工事等で約80億円の投資を予定しています。

今後も成長分野へ積極的に重点投資を行うことで、更なる利益水準の向上をめざしてまいります。

最終年度(2019年3月期)の数値目標

営業収益(億円)	1,170
営業利益(億円)	63
経常利益(億円)	57
親会社株主に帰属する当期純利益(億円)	35
自己資本比率(%)	25.7
ROE(%)	8.6
ROA(%)	3.8
D/Eレシオ(倍)	1.9
有利子負債/EBITDA倍率(倍)	6.5

D/Eレシオ…財務内容の安全性や健全性を見る指標の一つで、有利子負債が純資産(非支配株主持分除く)の何倍になるかを算出しています。

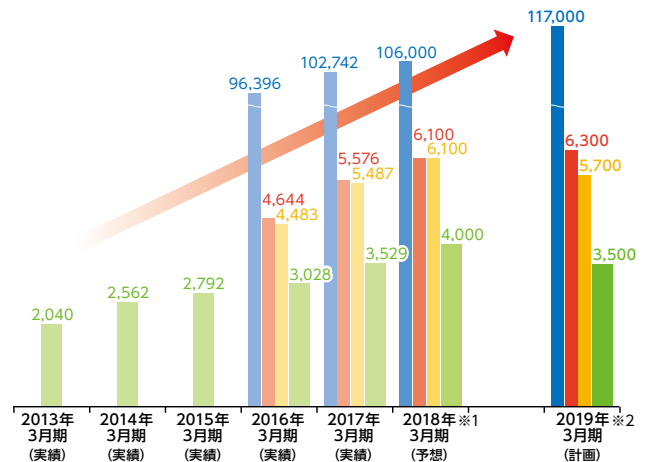
EBITDA…営業利益に減価償却費を加えて算出しています。

## 中期経営計画の進捗

	2017年 3月期 (実績)	2018年 3月期※1 (予想)	2019年 3月期※2 (計画)
営業収益(百万円)	102,742	106,000	117,000
営業利益(百万円)	5,576	6,100	6,300
経常利益(百万円)	5,487	6,100	5,700
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,529	4,000	3,500
自己資本比率(%)	25.3	27.6	25.7
ROE(%)	9.5	9.7	8.6
ROA(%)	3.6	3.9	3.8
D/Eレシオ(倍)	1.9	1.8	1.9
有利子負債/EBITDA倍率(倍)	7.0	6.6	6.5

※1 2017年11月発表値です。 ※2 2016年2月発表値です。  
■は中期経営計画の数値目標の達成(2018年3月期については見込み)

単位：百万円 ■ 営業収益 ■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ 純利益



(注) 2015年3月期以前は純利益のみ記載しています。

## 中期経営計画において掲げた重点施策の進捗状況(2017年9月末時点)

### 運輸セグメント

#### イベント関係輸送の確実な取込み

- 「伊勢志摩サミット」において政府、報道関係者の輸送を行いました。(2016年5月26日・27日)
- 「お伊勢さん菓子博2017」において関係者、来場者の輸送を行いました。(2017年4月21日～5月14日)



伊勢志摩サミット



お伊勢さん菓子博2017

#### 営業収益・利益の安定化

- 名古屋市交通局からの市バス運行受託台数が152両になりました。(2017年9月現在)

### 不動産セグメント

#### 賃貸事業の強化

- イオンモール桑名の「アंक専門店舗」をリニューアルしました。(2017年3月)
- 2020年6月の開業に向けて名古屋三交ビルの解体工事が始まりました。(2017年7月)

#### メガソーラー事業の推進

- 「志摩市磯部穴川メガソーラー発電所」が運転を開始し、全体で24施設になりました。(2017年2月)



イオンモール桑名「アंक専門店舗」



磯部穴川メガソーラー

### 流通セグメント

#### 店舗開発の強化

- 東急ハンズ名古屋店をリニューアルし、「こだわり」コーナーを新設しました。(2016年11月)
- 三重交通商事(株)が大戸屋ごはん処「津山の手店」をオープンしました。(2017年4月)



デスク周辺小物を揃えた「DEK(ですく)」



大口屋ごはん処「津山の手店」

### レジャー・サービスセグメント

#### インバウンド需要への対応強化

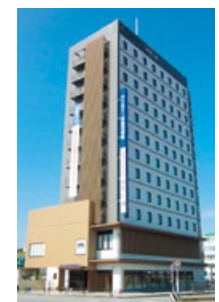
- 鳥羽シーサイドホテルでは、耐震改修に合わせベッドを配置した和モダン客室を新設しました。(2016年4月)

#### 三交インの店舗網の拡充

- 「三交イン伊勢市駅前」をオープンしました。(2016年11月)



鳥羽シーサイドホテル



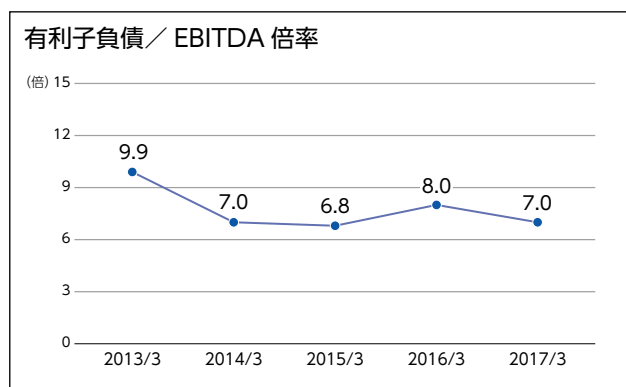
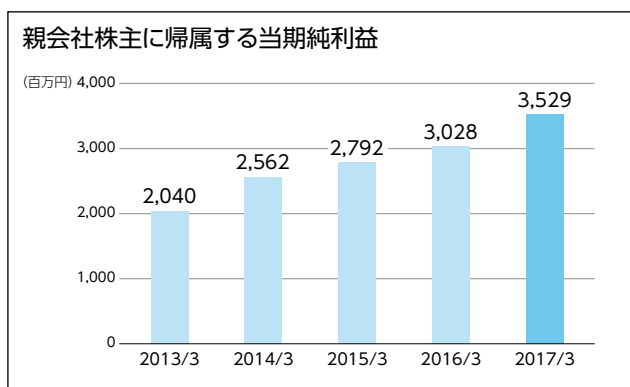
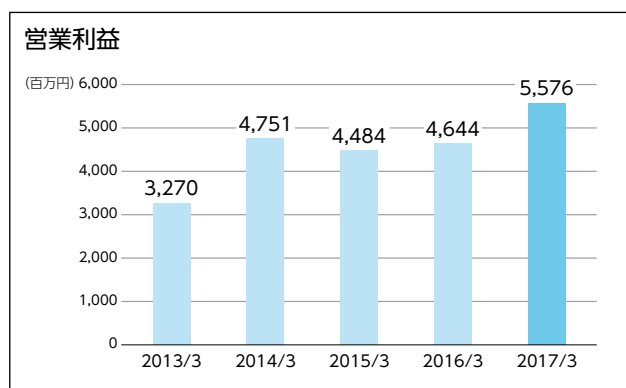
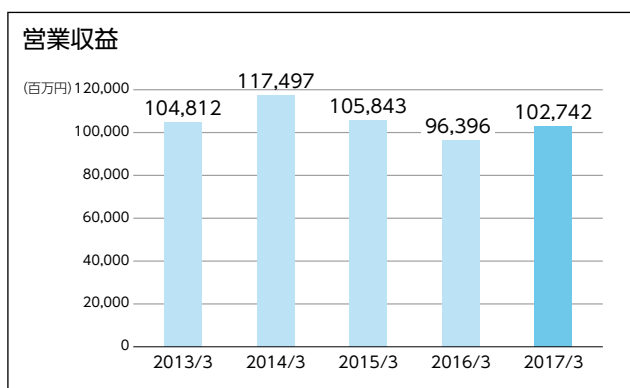
三交イン伊勢市駅前

# 財務諸表

## 経営指標

	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3
					(百万円)
営業収益	104,812	117,497	105,843	96,396	102,742
営業利益	3,270	4,751	4,484	4,644	5,576
営業収益営業利益率 (%)	3.1	4.0	4.2	4.8	5.4
連結子会社数 (社)	20	20	22	23	23
経常利益	2,743	4,370	4,188	4,483	5,487
総資産経常利益率 (%)	1.9	3.1	3.1	3.1	3.6
親会社株主に帰属する当期純利益	2,040	2,562	2,792	3,028	3,529
自己資本当期純利益率 (%)	8.5	9.7	9.4	9.0	9.5
1株当たり当期純利益 (円)	23.17	28.66	30.52	32.23	35.95
1株当たり配当 (円)	5	6	6	6	7
利益剰余金	10,338	12,426	14,618	17,167	20,134
総資産	147,220	135,202	137,145	150,882	155,859
自己資本	25,883	27,069	32,648	34,827	39,451
自己資本比率 (%)	17.6	20.0	23.8	23.1	25.3
発行済株式数 (千株)	107,301	107,301	107,301	107,301	107,301
1株当たり純資産 (円)	290.26	303.62	347.49	370.68	398.51
有利子負債	75,625	64,565	61,439	74,969	76,837
EBITDA (営業利益+減価償却費)	7,630	9,226	9,081	9,429	10,919
有利子負債/EBITDA 比率 (倍)	9.9	7.0	6.8	8.0	7.0
減価償却費	4,360	4,475	4,596	4,784	5,343
設備投資	4,907	5,736	8,836	10,770	11,496
営業活動CF	12,351	17,001	10,773	△ 2,333	8,154
投資活動CF	△ 5,348	△ 5,739	△ 8,771	△ 10,727	△ 12,075
財務活動CF	△ 7,147	△ 11,440	△ 2,360	12,931	3,410
現金及び現金同等物期末残高	3,702	3,690	3,332	3,256	2,747

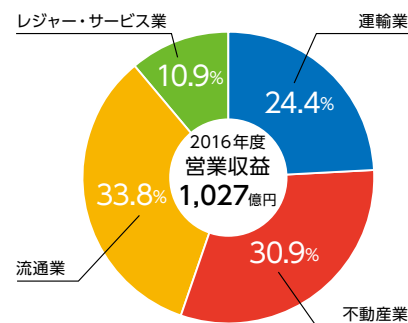
## 財務情報



## セグメント情報

	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3
	(百万円)				
営業収益	104,812	117,497	105,843	96,396	102,742
運輸業	25,602	26,425	26,102	26,817	26,345
一般乗合旅客自動車運送事業	11,112	11,672	11,381	11,452	11,252
一般貸切旅客自動車運送事業	8,333	8,279	8,025	8,366	7,926
一般乗用旅客自動車運送事業	1,781	1,890	1,550	1,466	1,473
貨物自動車運送事業	180	176	189	186	201
自動車整備事業	376	369	412	440	461
旅客運送受託事業	3,486	3,671	3,930	4,229	4,213
その他	2,334	2,399	2,425	2,523	2,699
内部取引の消去	△ 2,003	△ 2,036	△ 1,811	△ 1,845	△ 1,884
不動産業	40,496	42,973	34,075	26,612	33,461
分譲事業	23,519	26,323	17,841	10,672	14,856
賃貸事業	8,689	7,272	7,599	7,761	8,227
建築事業	6,342	6,893	5,935	4,753	5,725
環境エネルギー事業	—	292	553	1,128	2,165
仲介事業	947	1,087	958	1,058	1,098
その他	1,387	1,463	1,576	1,660	1,823
内部取引の消去	△ 389	△ 358	△ 389	△ 422	△ 435
流通業	33,879	41,474	39,565	36,694	36,576
石油製品販売事業	16,400	17,756	15,678	12,165	11,247
生活用品販売事業	12,559	12,747	12,601	13,459	12,770
自動車販売事業	4,934	11,005	11,309	11,115	12,599
内部取引の消去	△ 14	△ 34	△ 23	△ 46	△ 40
レジャー・サービス業	9,247	12,329	11,623	11,393	11,822
旅館事業	3,184	3,807	3,165	2,255	2,942
ビジネスホテル事業	—	1,798	2,685	2,949	3,330
ドライブイン事業	2,758	3,277	2,568	2,354	2,294
索道事業	721	793	655	675	634
ゴルフ場事業	549	500	466	583	444
自動車教習所事業	909	916	899	916	923
旅行事業	1,127	1,238	1,184	1,295	957
その他	—	—	—	367	296
内部取引の消去	△ 4	△ 2	△ 2	△ 3	△ 0

事業別の概要  
(連結営業収益のセグメント別構成比)



※ 各事業の営業収益割合には、セグメント内の内部営業収益等が含まれています。

## セグメント情報

	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3	2017/3
	(百万円)				
営業利益または営業損失	3,270	4,751	4,484	4,644	5,576
運輸業	903	1,054	1,227	2,469	1,957
不動産業	1,888	2,643	2,603	1,844	3,223
流通業	231	366	236	262	△ 14
レジャー・サービス業	212	657	318	△ 2	293
調整額	34	29	98	71	116
営業収益営業利益率 (%)	3.1	4.0	4.2	4.8	5.4
運輸業 (%)	3.5	4.0	4.7	9.2	7.4
不動産業 (%)	4.7	6.2	7.6	6.9	9.6
流通業 (%)	0.7	0.9	0.6	0.7	—
レジャー・サービス業 (%)	2.3	5.3	2.7	—	2.5
総資産	147,220	135,202	137,145	150,882	155,859
運輸業	50,298	49,033	51,100	52,559	55,043
不動産業	92,238	80,217	81,248	93,040	97,507
流通業	17,562	18,299	16,608	16,679	17,062
レジャー・サービス業	5,172	6,069	6,011	6,544	6,673
調整額	△ 18,050	△ 18,417	△ 17,824	△ 17,941	△ 20,427